

一 読み

/12

二 画数

/4

三 送り

/5

四 構成

/6

五 部首

/6

六 対義

/6

七 同音

/7

八 誤字

/7

九 四字

/6

十 書取

/12

合計

/71

合格のめやす
50問(7割)

一 線の漢字の読みを、ひらがなで書きましょう。

① 作品がやっと完成した。

かんせい

② 錬金術は昔の化学のはじまりだ。

れんきんじゅつ

③ カメラで道路を監視する。

かんし

④ 廊下を走ってはいけない。

ろうか

⑤ おじいさんは魚に詳しい。

くわしい

⑥ 早ね早おきに努める。

つとめる

⑦ 空に白い雲が浮かぶ。

うかぶ

⑧ うさぎの耳はながい。

みみ

⑨ おばあちゃんに手紙をかく。

てがみ

⑩ りんごは幾つありますか。

いくつ

⑪ 皿にりょうりを盛る。

もる

⑫ ことばの意味を、じしよでしらべる。

いみ

二 次の漢字は、何画で書きますか。数字で書きましょう。

① 厘

9

画

② 郡

10

画

③ 巢

11

画

④ 回

6

画

三 線のことばを、漢字一字と送りがなで書きましょう。

れい
くるまがとまる。

止
まる

① 人をうらむより、ゆるす心を持ちたい。

恨
む

② お寺におまいるりする。

参
る

③ 長い道を歩いてすっかりつかれる。

疲
れ
る

④ パンをやく。

焼
く

⑤ せいこうへみちびく。

導
く

四 次の熟語の組み立ては、「」のア～エのどれにあたりますか。記号で書きましょう。

ア 同じような意味の漢字を組み合わせたもの(れい 岩石)

イ 反対や対になる意味の漢字を組み合わせたもの(れい 左右)

ウ 上の漢字が下の漢字をくわしくしているもの(れい 青空)

エ 下の漢字が「くを」「くに」にあたるもの(れい 読書)

① 凍土
ウ

② 粗雑
ア

③ 賢愚
イ

④ 勤怠
イ

⑤ 投獄
エ

⑥ 帆船
ウ

五

部首がつく漢字を□に書きましょう。□の右は読みです。

れい

イ
(にんべん)休
やすむリ
(りっとう)

①

刑
けい
事

②

削
けず
る

才

(てへん)

③

交
かん
換

④

控
ひか
える

木

(きへん)

⑤

将
ぎ
棋

⑥

十字

架
か

六

反対の意味のことを、「」から
えらんで漢字で書きましょう。

れい

大きい ⇄ 小さい

「しょうかく あたえる さいむ ほうふ ちんぼつ
せいみつ」

①

浮上
⇄沈
没

②

欠乏
⇄豊
富

③

粗雑
⇄精
密

④

奪う
⇄与
え
る

⑤

債権
⇄債
務

⑥

降格
⇄昇
格

七 次の——線のカタカナを、漢字で書きましょう。

① つらい境グウにたえる。

遇

② 権利を放キする。

棄

③ ケイ約書にサインする。

契

④ キ士が馬に乗る。

騎

⑤ ギ牲をはらって村を守る。

犧

⑥ 旅行先で景色の写真をトる。

撮

⑦ カンちがいをしてあやまる。

勘

八 次の文には、同じ読みのまちがった漢字が一字あります。誤字と正しい漢字を、右と左の□に書きましょう。

① 役所で戸席の写しをもらった。

誤

席

正

籍

② 会社が新しく十人を故用した。

誤

故

正

雇

③ 祖父は山のふもとで養計場を営んでいる。

誤

計

正

鶏

④ お金をためるために検約に努めた。

誤

検

正

儉

⑤ 二台の車が正面から章突した。

誤

章

正

衝

⑥ 失敗する覚語で新しいことに取り組んだ。

誤

語

正

悟

⑦ 茶道の師将に作法を教わった。

誤

将

正

匠

九

意味を読んで、□に入る漢字を書き、四字熟語を完成させましょう。

① 感慨 無量

しみじみと、心の底から深く感じるようす。

② 隔世 遺伝

親ではなく、祖父母などの性質があらわれること。

③ 深山 幽谷

人があまり行かない、ひっそりとした深い山や谷。

④ 大胆 不敵

きまがすわっていて、何もおそれないようす。

⑤ 刻苦 勉励

つらさにたえて、一生けんめいにつとめること。

⑥ 緩急 自在

ゆるめたり急いだりを、思いのままにすること。

＋ 線のことばを、漢字で書きましょう。

① 山にかこまれたばんちに住む。

盆地

② すいさい絵の具で絵をかく。

水彩

③ びょういんをたいいんする。

退院

④ みんなに注意をかんきする。

喚起

⑤ はんにちかけてへやをかたづけた。

半日

⑥ こまったときはきがるに話してね。

気軽

⑦ けいたい電話は学校にもちこまない。

携帯

⑧ おもしろい話にみんなでわらう。

笑

⑨ 会社のいあん旅行について行った。

慰安

⑩ おりがみをさんかくにおる。

三角

⑪ あさごはんをしつかりたべる。

食

⑫ 先生のしじにしたがう。

指示

